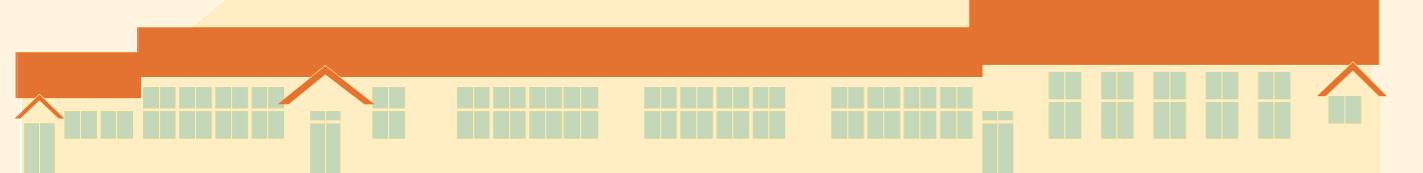


# —— ういむい未来の里～心をつなぐ 未来へつなぐプロジェクト PartIV ——

王余魚沢俱楽部 ←→ BLACK BOX

## Aomori Art あおもり ICHIBA IV



### event イベント

#### 「りんご箱市場」

りんご箱を積んで作る「アート ICHIBA(フリーマーケット)」。出店応募者によるボーダレスな屋外市場が旧王余魚沢小学校前に出現。

#### 「ZINE meets Aomori」

ZINEってご存知ですか？個人の手で構成・デザイン・印刷し販売する小冊子のことです。いろんな作家さんの個性溢れるZINEに会いに来ませんか。ZINE作りワークショップも開催します。



#### 「はじめてのZINE-for myself」ワークショップ 要予約

誰でも気軽にご参加頂ける初心者向けのZINEづくりワークショップです。当日はお気に入りの筆記用具と、コラージュ用の写真や雑誌などを持参してください。

アーティストと一緒にオリジナルの一冊を手づくりしましょう！

日時 | 9月 15 日 (日) ① 10時30分～ ② 14時～

場所 | 王余魚沢俱楽部／あさってルーム

講師 | ①工藤陽之(イラストレーター) ②Numari(コラージュ作家)

対象 | 小学4年生以上

定員 | 10名 (要予約)

料金 | 700円 (おやつ付き・材料費含む)

「はじめてのZINE-for myself」ワークショップへの参加お申込は、Eメールでお願いいたします。

参加する方の氏名、電話番号をお知らせください。子どもさんが参加される場合は年齢もお知らせください。

[zinemeetsaomori@gmail.com](mailto:zinemeetsaomori@gmail.com)

### exhibition 作品展示

#### 「ころころ、しゅたつ」展

転んでも、転んでもけなげに起きあがる。「ころころ、しゅたつ」は、東日本大震災からの復興というメッセージを込め、IMF世界銀行年次総会の公式記念品として制作されたユーモラスなオブジェ「てつっこ」を主人公に、クリエーターたちが、映像、インスタレーションで、ゆるゆるな表現に挑みかかります。



アーティスト: 櫻モジロウ  
齋藤純子  
tecoLLC  
オープニングレセプションパーティ  
9月14日(土)18時～  
参加費 | 1,000円  
\*どなたでもご参加いただけます。

#### 「ういむい(有為無為)」とは？

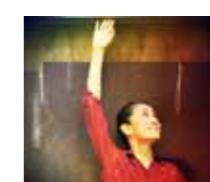
手を掛けなければならないこと(有為)と、手を掛けずそのままであるべきこと(無為)を、はっきりと意識して生きていいくことが大切だということです。

### schedule スケジュール

あおもりアートICHIBA+eco galleryオープニング企画 「ころころ、しゅたつ」展	9月14日(土)～23日(月・祝)11時～19時／ブラックボックス1F teco gallery
りんご箱市場	A 9月14日(土)～16日(月・祝)10時～16時／校舎前(屋外) B 9月21日(土)～23日(月・祝)10時～16時／校舎前(屋外)
ZINE meets Aomori	展示: A 9月14日(土)～16日(月・祝)10時～16時／あさってルーム B 9月21日(土)～23日(月・祝)10時～16時／あさってルーム ワークショップ: 9月15日(日) ①10時30分～②14時～／あさってルーム
Numari 個展 「まとめ教室」	9月14日(土)～23日(月・祝)10時～16時／展示室
ダンスが王余魚沢にやってきた！	■ダンスデモンストレーション: 「ヤマナイ、ミミナリ」9月22日・23日 17時～17時15分／体育館 ■作品上演: 「金魚掠乱」9月22日・23日 18時～18時30分／王余魚沢小学校プール(屋外) ■ワークショップ: 9月21日(土)・22日(日) 13時～14時30分／体育館
shop&café	A 9月14日(土)～16日(月・祝)11時～16時 B 9月21日(土)～23日(月・祝)11時～16時

#### Numari (ぬまり) | コラージュ作家

1974年生まれ。鰺ヶ沢→弘前→札幌→弘前→東京→鰺ヶ沢。文化服装学院卒。都内某雑誌図書館勤務を経て2006年に帰郷。2007年よりコラージュ制作を開始。散歩写真とリコダーゲが趣味。週1で絵画教室通い。犬好き。



#### 森田淑子 | 振付家／ダンサー

東京下町の小さな教室でダンスを始める。日本女子体育大学舞踊学専攻に入学。以後本格的にダンサーを志す。舞台・TV・CM・イベント・バックダンサー等で活動する傍ら、2004年より現在まで、「YUJA DANCE SCHOOL」を主催。APE作品への参加をきっかけに、コンテンポラリーダンスと出会う。以後、自主公演で作品を発表。2008年～2011年「Nibrill」の企画公演に参加、東京・台湾でソロ作品を発表。全力疾走して壁に当たって砕け散る。が、ある日むくりと起きてまた踊る。おばあちゃんになって踊っています、きっと！

#### 進藤ゆり | ダンサー

小中学生の頃、地元茨城にてクラシックバレエを習い、高校卒業後、ジャズダンスを中心とした様々なジャンルの踊りを経験。オペラやミュージカル、TV、CM、PVなどに多数出演する。2009年より、即興パフォーマンスをきっかけに、コンテンポラリーダンス作品に出演、また、自身のソロ作品も発表。現在はライブハウスなどでミュージシャンとの即興セッションを中心に、様々なジャンルとのコラボレーションを試みる。踊ることは生きること、生きることは踊ることをモットーに日々精進。

#### 高田淳史 | ダンサー

NEW YORKより日本にHOUSE DANCEを持ち込んだTHE ROOTSのKOJI氏に師事し、HOUSE、HIPHOPを中心に、コンテストやバックダンス等に参加。ダンス歴13年。現在は、ダンススタジオの発表会振付や、ダンスチーム「MdAbM、RESUMO」として、クライベントに出演している。

#### 合田有紀 | 振付家／ダンサー

2006年、活動拠点を京都へ移し「Monochrome Circus(主宰坂本公成)」のダンサーとして活動開始。同年、「京都の暑い夏」京都都xフランクス アンジェ交換研修に参加。同年、パフォーマンスグループ「MuDaJ」結成に伴い、アーティスト・作品創造のための小スペース、京都「初音館スタジオ」立ち上げに参加。現在ではソロ活動をも展開しており、2012年10月媛県久万町立美術館松本俊雄企画展開催イベントで「白昼夢」を発表。踊る・作る・関わる'ことを軸に活動している。

#### 飯名尚人 | 演出家

映像作家、演出家、ドラマトゥルク、プロデューサーとして多ジャンルで活動。舞台とメディアのための組織Dance and Media Japanを設立後、世界各国のダンス、演劇、パフォーマンス映像の企画・演出・手掛ける。「国際ダンスマガジン」「マムシュカ東京」「GAGA Japan」などをプロデュース。舞台演出作品として『ASYL (アジール)』、『忍ばずの女』など。ドラマトゥルクとして「バーフェクトライフ Vol.6 沖縄から東京へ」『大野一雄について』(川口隆夫作品)ほか。東京造形大学映画領域、座・高円寺劇場創造アカデミー講師。

### profile プロフィール



#### 櫻モジロウ | 映像作家

青森市出身。1998年よりグラフィックデザイナーとして活動。官公庁の発行する印刷物、企業ロゴデザイン、商品パッケージデザインなどを手がけるほか、映像、イラストレーションなど多方面で活躍している。

齋藤純子 | エディター、フォトグラファー  
シドニーでアシstantカメラマンとして写真の基礎を学ぶ。帰国後はスタジオ、編集プロダクション等を経てフリーのエディター、フォトグラファーとして活動。自治体・企業が刊行する冊子、ウェブサイト制作などに携わる。